中央高校 同窓会報

大阪市立中央高等学校
同窓会

２０１１年５月１日発行
〒５４０－００３５
大阪府大阪市中央区釣鐘町
１丁目１番５号
TEL０６-６９４４-４４０１

<題字> 鈴木千秋先生

校長挨拶

校長　大久保良彦

同窓会の皆さま、健やかにお過ごしでしょうか。

この３月には東日本大震災という未曽有の大災害がありました。被災された方々には心からお見舞いを申し上げます。大震災から３日後、３月14日に本校の卒業式がありました。本校では卒業式は滞りなく執り行えましたが、被災地の現状を思うと心が痛みます。

この大変厳しい時代に１４５名の生徒が卒業を迎えました。しかし本校の卒業生は、主体的に学習し自己責任で自己管理する能力を体得して卒業されたので、どんな困難でも乗り切れるはずです。

本校の卒業生は今年で総数２７１６名となりました。皆さまそれぞれに充実した日々を過ごしていることと思います。在校生も、皆さんに続けるよう学業・学校行事・部活動にと頑張っております。

さて、本校は近畿公立高等学校ではじめての単位制課程を持つ学校として平成４年に開校され、今年度で20年目を迎えることとなりました。「社会の変化に自ら対応できる心豊かな人間の育成を図る」という創立当初からの教育理念のもと、様々な学習ニーズに応えるため、これからも教育内容が魅力あるものとなるよう努めてまいりたいと思っております。今後とも本校の発展のため、同窓会の皆さんのお力添えをお願いします。

会長挨拶

会長　小西正剛

立夏の候、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

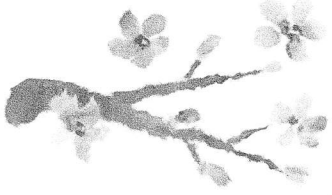
平素は同窓会発展の為、ご支援・ご協力頂き、誠にありがとうございます。

さて、この度私は、長く務めさせて頂きました同窓会会長を引退することに致しました。

振り返ってみますと、約15年前の同窓会準備委員から始まり、平成７年度から同窓会として活動を開始しました。発足当初は会員数も役員数も少なく大変でしたが、現在は会員数、役員数も共に多くなり、ようやく軌道に乗ってきた感があります。

折しも、中央高校は今年度で創立20周年を迎えます。そして、同窓会が今後更に発展していくためにも、これを機に後進に道を譲ることに致しました。

会員の皆様、先生方には多大なるご支援、ご協力を賜り、15年もの長きにわたり会長として今日まで務めることができました。心より感謝しております。本当にありがとうございました。これからは、いち会員として、同窓会を支えていきたいと思います。皆様におかれましても、同窓会を今後とも温かく見守って頂けますよう、お願い申し上げます。



Pick Up

1 校長先生挨拶・会長挨拶

2 先生方からのメッセージ

7 懐かしの「あの先生から」一言
吉留先生(保健体育科)・長谷川先生(数学科)

8 創立20周年記念特集
中央高校20年の歩み
創立座談会～渡部校長先生・秋山校長先生を迎えて～

12 クラブ探訪 テニス部

16 第17回同窓会総会懇親会ご案内

先生方からのメッセージ

―それぞれの道、往きし皆へ―

社会科　米沢兼雄

２００３年４月～

卒業生の皆さんお元気ですか。いろんな悩みを抱えながらの３年間・４年間だった人もいると思います。皆それぞれに頑張ったと思います。

卒業して落ち着いた頃、もう一度、過ぎ去った時代を振り返って自己を見つめて下さい。そのときには気付かなかったことに気付いたり、理解できなかったことがわかったりすると思います。また、ああしておけば良かった、こうしておけば良かったという思いや反省も生まれてくると思うからです。そして、それらのことを今後の自分の幸せのために生かして下さい。たとえ小さな経験であったとしても、きっと、その経験の中には多くの幸せになる知恵が含まれているものです。

幸せに生きるとはどのようなことなのでしょうか。科学や経済が発達し、便利になり、多くの財産を持てるようになり、家族がそろっていてもその人が幸せとはかぎりません。逆に、お金が無くても（最低限はいるけれど）、両親や家族がいなくても幸せに暮らしている人達も多くいます。結局、幸せは自分の心が決めるもの、わたしらしく、わたしを生きることが大切だと思います。

もし、大きな困難がおとずれても、最後は「生きてりゃいいのさ」って気分で、波乗りを楽しむように乗り越えていって下さい。

社会科　峯松雅彦

２００９年４月～

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとう。自由な雰囲気のこの学校で卒業できたことは素晴らしいことだと思います。君たちは一人一人が

広告

・事務（一般事務・営業事務・経理事務）
・メディカル（受付事務・医療事務・リハビリ助手）
・各種生産工場の製造過程における
　組立、検査、仕上作業等
・物品の仕分け、梱包及び発送業務
・フォークリフト作業、その他

登録受付中

資格・能力を活かせます

株式会社オン・ザ・スタッフ

〒536-0006
大阪市城東区野江1丁目2番3号 森ビル2F
TEL 06-6934-3669 / FAX 06-6934-3679
登録専用フリーダイヤル 0120-007-362
（携帯電話からも利用可能です）
http://www.on-the-staff.com/

一般労働者派遣事業（般）27-301672

強い意志を持ち、自己管理をし、それぞれが抱えているさまざまな困難や課題を乗り越えることができたからこそ、現在があるものだと思います。だから君たちは、この中央高校を卒業したことに自信と誇りを持って、これから生きていってほしいと思います。

これからも「学ぶ心」を忘れないでください。生涯学習という言葉があります。学習と言っても成績とか単位のための学習ということではなく、生きていくための情報収集、人生を楽しむための知的な道楽とでも言ったほうがいいのかもしれません。「知は力なり」という言葉もあります。学ぶということは、知識と知恵の力によって、より強く、より自由に、そして、より幸せに生きることにほかありません。

君たちの母校となる中央高校も、今年で創立20周年を迎えるとのことです。試行錯誤の中で生まれた新しい学校。悩み多き青年期を経て、これからどんな「大人」になっていくのでしょうか。卒業生のみなさんも母校に誇りを持って、それぞれの進路でさらに成長活躍されることをお祈りしています。

商業科　森口善喜
1999年4月～

同窓会の会員の皆様こんにちは、商業科・情報科担当の森口です。

中央高校に来た最初の頃は、4年間、学年制の担任をしていました。それからは、単位制ビジネス科のチューター、今年は、初めて編転入クラスのチューターをしています。中央高校の単位制は、自分の興味、関心、進路に必要な科目に応じて自由に時間割を組めるというのが最大の特徴ですが、母体が新船場高校、天王寺第二商業高校、扇町第二商業高校、西第二商業高校ということもあって、商業科目が多く開講されています。全日制の商業高校にもひけを取らないと思います。ビジネス科の生徒だけでなく、多くの普通科の生徒が商業科目を受講してくれています。

商業科目は、社会に出てから、役に立つことが多く、これからますます重要になってくると思います。中央高校で商業科目を学んで良かったと言ってもらえるように、私も頑張っていきたいと思います。

こんなことお困りではありませんか？

誘われて英会話教室の契約をしたけど解約したい
会社設立したいが何をしていいのか分からない
慰謝料を払ってもらえるよう請求したい
友人にお金を貸すことになったが口約束では不安
物損事故を起こしたが保険会社を通さず示談したい

クーリングオフ・契約書・示談書・帰化・国籍取得・離婚・慰謝料・会社設立等、下記サイトもご覧ください

のぞみ行政書士事務所
行政書士　斎藤知宏（1999年卒業）
大阪市城東区蒲生1丁目10-10-501　各線京橋駅徒歩7分
TEL　06-6967-9385　/　FAX　06-6967-9386
E-mail　t.saito@nozomi-gyousei.com
URL　http://nozomi-gyousei.com/

広告

英語科　三輪弘美
２００８年４月～

卒業生の皆さん、どんな毎日を送っていますか？私はというと、毎年、年度の入れ替わりの時期は１年で一番忙しく、今年のサイクルに自分を慣らすことで精一杯という感じです。

早いもので、私自身、中央高校に来て３年が過ぎました。他校にはない独特なシステムで、最初は色々と戸惑いましたが、失敗を繰り返すなか、皆さんに温かく見守られ、とても充実した時を過ごせたと感謝しています。

中央生はたくましく、明るく、周囲への気遣いができる！そんな大人な人がたくさんいると思います。様々な事情によって３年で卒業できない人もいるし、自由の履き違えをしたために自分を甘やかし、ついつい楽な方へ流されてしまった人も…。中央高校を卒業した人は、自律することができた人とも言えるかもしれませんね。

どうか、これからも多くの経験を積んでいく中で、自立心を培い、人との出会いを大切にして過ごしていってほしいと思います。

どうか、お元気で。

商業科　堤野弘治
２０１０年４月～

「今この瞬間を」

卒業生の皆さん、元気でお過ごしでしょうか。私がこの学校にきてまだ２年しか経っていませんが、自分のクラスから卒業生を送り出すことが出来たことをとても嬉しく思います。教科では担当が商業科なので、あまり多くの卒業生と顔を合わせることもなかったと思います。

あまり良い話しではありませんが、最近私の回りで父をはじめ従姉、友人と相次いで亡くなりました。まだまだやりたいことがいっぱいあったろうに、心残りを残して旅立って行きました。

身近な人が亡くなるたびに私は改めて思いま

広告

住み開き

「住み開き」とは自分だけの場所をみんなのために開く事。

野田阪神の我が家を「住み開き」にして
さまざまな人達が集えるスペースにしています。

同窓生のみなさんも仕事のこと、家庭のこと、子育てのことなど、
何でもおしゃべりに立ち寄ってください。

藤井千代江(2005年卒業)

毎週木曜日・第４日曜日
AM10:00～PM4:00

～休む日もありますので事前に連絡してください～
TEL/FAX 06-6453-1975
携帯メール chiyo-64@softbank.ne.jp
PCメール chiyoe@cwo2.bai.ne.jp

す。今生きているこの時間がいかに大切であるかということを。今感じることのできるこの一瞬一瞬の時間は実は自分自身の「命」に他ならないことを。ともすれば無駄に過ごしてしまう時間、それは自分の命を無駄に削っていることなのですね。

皆さんもこれからの人生の残された時間を大切に使ってください。末永くお幸せに過ごされることを祈っております。

商業科　山田一繁
２００３年４月～

卒業生のみなさん。卒業おめでとうございます。

さて、私は卒業文集で『常に考える』という言葉を送らせてもらいました。それはちょっとパクリなのですが、テレビ大阪で放映されている『カンブリア宮殿』から使わせてもらいました。

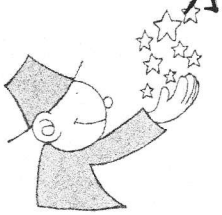
未来工業という会社の社是（会社の基本的方針を表す言葉）です。「考えろ」という指令・指示ではなく、「考えよう」という提案・呼びかけでもない。誰かに言われたからではなく、自らの意思で、自発的に考える、ということらしいです。なぜこの言葉を選んだかというと、結局最後に頼れるのは自分自身であって、自分自身が何のプランもなくただ漠然と生きているだけでは、悪いほう悪いほうに進んでいくからです。今どうすべきか、将来どうあるべきか、常に考え試行錯誤を繰り返し、自らの意思で自分の人生を突き進んでほしいからです。

不景気なご時世ですが、それにめげず精一杯努力して人生をエンジョイしてください。木訥に誠実に行動していくしかないと思っています。

卒業生の皆さんも、人生の方向性が見えにくくなり、悩んだり、迷ったりすることも有るかと思います。その時は、この言葉を思い出して、基本に立ち返ってみてください。

広告

オズの魔法使い
ミュージカル公演
出演者募集



［公演は12／26（月）です］

オーディションはありません
心から弾みたい！　素直に楽しく全身表現したい！
そんな想いがあれば十分です！！
幼稚園児から子どもを中心に高齢者まで
あなたにしかできない役を　かならずもらえます
まずは一度体験してみませんか？？

～ 無料体験 ＆ 保護者説明会 ～
6月12日(日)　AM10:00～12:00
会場：豊中労働会館（阪急庄内駅から徒歩 10 分）

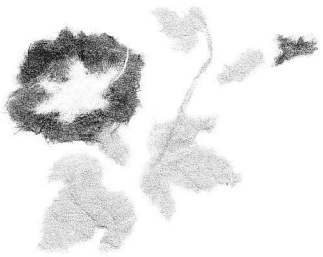
～お問い合わせ～ ミュージカルひろば星のこども　Tel. 080-2413－3838　大阪市淀川区十八条2－6－20－103 号
～出演者ブログ～ 星くず☆ひろば　http://hosikuzupark.grupo.jp/　携帯からもアクセスお待ちしています！

国語科　冨田幸太
２００８年４月～

卒業生の皆さん、いかがお過ごしですか。私は卒業する皆さんに贈る言葉があります。それは、『論語』の学而編の「本立而道生」と言う言葉です。読みは、「本立(もとた)ちて道生(みちしょう)ず」です。

「本」とは、基本、根本の意味です。人としてすべき基本は何でしょうか。もし学生ならば、学生の基本とは何でしょうか。それは日々、学問をすることです。子として…、労働者として…、市民として…、今の自分の立場ですべき基本は何か考えてみてください。

「立」とは、成立、確立の意味です。この成立は何をもって成立といえるのでしょうか。とある時点で何かゴールを設定してあることでしょうか。否、日々、すべき基本を確実にすることが「立」の解釈だと考えられています。



とある日、すべき基本を実行したら、頭の中で、一つの点「・」を打つように想像してみてください。毎日、点を打っていくと一本の線のようになりませんか。それが後半部分の「道生ず」というように解釈できます。だから、毎日、それぞれの立場で、すべき基本を確実していくと、自ら方向性（「道」）が見えてくるのではないでしょうか。

私自信もいきづまるとき、この言葉を思い出し、すべき基本について熟考し、地味でもいいから、木訥に誠実に行動していくしかないと思っています。

卒業生の皆さんも、人生の方向性が見えにくくなり、悩んだり、迷ったりすることも有るかと思います。その時は、この言葉を思い出して、基本に立ち返ってみてください。

※2～6ページの写真は全て2010年同窓会懇親会の写真です。

ご退職及びご転出された先生方

【ご退職された先生方】

馬場　昇　先生　事務長
新井　真由美先生　商業科
伊藤　賢一　先生　社会科
篠原　淑子　先生　商業科
田水　満　先生　国語科
宮瀬　拓郎　先生　商業科

【ご転出された先生方】

岡田　千明　先生　教　頭
猪上　直英　先生　事務長
岩野　秀俊　先生　理　科
上門　義和　先生　理　科
垣内　由希　先生　保健体育科
続木　正昭　先生　商業科
東川　直樹　先生　英語科
西村　和善　先生　数学科
福本　明弘　先生　英語科
宮地　甫　先生　保健体育科

以上の先生方は平成23年3月末をもってご退職及びご転出されました。
中央でお世話になった日々は忘れません。
これからのご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

お世話になりました

懐かしの「あの先生」から一言

～転・退職された先生からのメッセージ～

保健体育科　吉留実

１９９７年４月　～
２００８年３月

早いもので退職してから3年になろうとしています。

今でも中央高校の先生方とお会いすることが多く、時には街中で卒業生とばったり出くわすこともあり、自分が教職を離れたことをあまり実感できていませんが、さすがに「先生」と呼ばれることには恥ずかしさを感じるようになってきました。

教員生活のほとんどを中央高校で過ごした私にとって、中央高校は母校のように感じられます。

事実、自分が卒業した学校よりも中央高校に対する愛着の方が強いのです。

在職中の思い出は必ずしもいいものばかりではありませんでしたが、時間とともにいい思い出は懐かしさに、悪い思い出は笑い話へと変わり、今となっては全てが自分の肥やしになっているように思います。

2004年度文化祭・教員バンド

卒業したみなさんにとっても、学校で過ごした日々が今を前向きに生きる力になっていることを願っています。

時折卒業生が元気で頑張っている近況を耳にすると、ちょっとした安堵感と自分も頑張らねばという気持ちが湧いてくるので、ある意味卒業生に近い私も、最後にこの場を借りて報告しておきます。

めちゃくちゃ元気です！　ガンバッテマス!!

数学科　長谷川義高

２００１年４月　～
２００９年３月

卒業生の皆さん、お久しぶりです。数学を担当していました長谷川です。それよりも太鼓部の顧問をしていたと言った方が思い出してもらえるでしょうか。私は平成22年4月に大阪市教育委員会に転勤し、中央高校を外から応援する一員となりました。中央高校在職中は、太鼓部の活動に対して多大なご声援と、援助をいただきありがとうございました。この場をお借りして心より感謝申し上げます。

さて、この原稿の依頼を受けた直後に東北地方太平洋沖地震が起きてしまいました。未曾有の天災、悲惨な爪痕の報道が溢れる中、離れ離れになっていた家族や知人との再会を喜び合う報道が、テレビの前でなすすべもなく座っている私の心を熱くしました。ニュースの中では「再び生きて会えたこと」への喜びが溢れ出ていました。

いろいろな事が起こると、中央高校で一緒に過ごしたあなた達の顔がふとした時に思い出されます。中央高校を卒業し、離れ離れになってしまいましたが、それぞれ元気に頑張っている事と思います。もう一度皆さんの元気な顔が見たいので、今年は同窓会に駆けつけたいと思っています。

最後になりましたが、地震により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様、そのご家族の方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

中央創立20周年記念特集

中央高校二十年の歩み

今年で中央高校は創立20周年を迎えます。それを記念して、これまでの母校の歴史を世の中の出来事と併せて年表にしてみました。2009年度卒業の私には、過去にどんな出来事があったのだろう、と楽しみながらの制作でした。皆さんにも楽しんで頂ければ幸いです。

中央高校創立（1992年）
中央高校は大阪市立の定時制高校4校（扇町第二商業・天王寺第二商業・西第二商業・新船場）を統合し開校されました。関西初の単位制高校は、学生だけではなく多くの学校やマスコミから大きな注目を受けました。

単位制学年制球技大会同日開催（1994年）
単位制・学年制が別々の程で開催されていた球技大会が同日開催になりました。球技大会はスポーツ大会と名称が変わり、現在も続いています。

文化祭2日開催から1日開催へ（1996年）
開校当初より2日間開催されていた文化祭が、1日のみの開催となりました。それまでは1日目に前夜祭として舞台発表、2日目に模擬店・展示・舞台発表が行われていました。

完全5日制実施・クイズ研究会全国大会出場（2000年）
ゆとり教育の一環として段階的な学校5日制の導入が始まり、2000年には中央高校も完全週5日制となりました。
同年、クイズ研究会が第20回全国高等学校クイズ選手権近畿大会で優勝。大阪府代表として全国大会に出場し、7位になりました。当時、大阪府代表としては最高の順位で、5年間記録を保持しました。

1992
1993
1994
1995
1996
1997
1998
1999
2000
2001

PKO法案成立・MD（ミニディスク）登場・「ドラゴンクエストV」発売
東京都にレインボーブリッジ開通・Jリーグが発足しサッカーブーム到来
関西国際空港の開港・大江健三郎がノーベル文学賞を受賞・PS発売
地下鉄サリン事件・阪神淡路大震災・へそ出しルック流行・プリクラ登場
O-157集団食中毒多発・民主党結成・「ポケットモンスター赤・緑」発売
JR東西線の開通・大阪ドーム（現・京セラドーム大阪）完成
長野冬季オリンピック・明石海峡大橋開通・郵便番号7桁化
「だんご3兄弟」大ヒット・ノストラダムスの予言と世紀末ブーム
二千円札発行・新五百円硬貨発行・太田房江が大阪府知事に・PS2発売
アメリカ同時多発テロ・iPod登場・ゲームボーイアドバンス発売

創立10周年（2001年）

松坂屋閉店（2004年）

中央高生憩いの場として活用されていた、松坂屋大阪店が閉店しました。屋上のゲームコーナーやジュンク堂にお世話になった方も多いのではないでしょうか？

松坂屋の跡地は2005年に京阪シティモールとして生まれ変わり、休講時の新たな行き先となっています。ゲームコーナーはなくなりましたが、屋上のオープンスペースからの景観は格別ですよ。

学年制募集停止・昼夜間単位制高校へ（2006年）

学年制課程の募集が停止されました。従来の単位制は昼夜間単位制になり、入学後に昼間中心・夜間中心を選択できるようになりました。

水都大阪開催・八軒家浜船着場開港（2008年）

京阪天満橋駅北の大川に八軒家浜船着場が開港しました。元はOMMビル裏にあった水上バス乗り場が移転したもので、水都大阪としての中心地となっています。船着場広場では中央高校の太鼓部が演奏したこともあります。

ちなみに江戸時代、八軒家浜は京都と大阪の間を行き来する船で賑わい、いつも人で溢れていたそうです。

卒業単位数80単位→74単位へ（2009年）

卒業に必要な単位が80単位から74単位になりました。それに伴い、中国語やフードデザインなどの教科が追加されるなどカリキュラムが大幅に変わり、より選択の幅が広がりました。

創立20周年（2011年）

まだまだ歴史は続く…

2002
2003
2004
2005
2006
2007
2008
2009
2010
2011

ユーロ流通・完全週休2日制・FIFAワールドカップ日韓共同開催
郵政民営化・「ICOCA」運用開始・阪神18年ぶりセ・リーグ優勝
新紙幣発行・Winny開発者逮捕・鳥インフルエンザ・DS発売・PSP発売
JR福知山線脱線事故・スマトラ沖地震・インドネシアバリ島同時爆弾テロ
ソフトバンク携帯登場・耐震強度偽装事件・ホリえもん逮捕・PS3発売
京阪中之島線が開通・橋下徹が大阪府知事に・「Windows Vista」発売
新潟県中越沖地震・大阪市長居陸上競技場で世界陸上開催
オバマが黒人初の米国大統領に・水都大阪開催・「Windows7」発売
平城遷都1300年祭・上海万博・尖閣諸島中国漁船衝突事件
東日本大震災・間寛平が地球一周アースマラソン完走

20年という短い間に、さまざまな出来事があり、変化がありました。みなさんはどのように感じられましたか？

私は驚いたことや懐かしい出来事、知らなかったことなどが色々ありました。特に文化祭が2日間行われていたことや、高校生クイズに出場していたことには驚きました。カリキュラムが変更されていたことも知らなかったです。

次のページでは、初代と三代目の校長先生に伺った中央高校創立にまつわるお話を掲載しています。こちらもぜひご覧ください。

中央高校同窓会理事　杉本康平

中央創立20周年記念特集

中央創立座談会

初代校長 渡部光昭先生
第三代校長 秋山謹三先生

中央創立20周年記念特集第2弾として、創立前の準備から中央高校に関わり、初代校長を務められた渡部先生、初代教頭及び三代目校長を務められた秋山先生をお招きしてお話を伺いました。

◆中央高校ができたわけ

――早速始めさせて頂きます。1992年に創立された中央高校ですが、大阪市に単位制高校を作ろうという話が出たのはいつ頃ですか。

渡部：だいたい開校の4年くらい前に定時制高校を統合して新しい学校を作ろうという話が出てね。その頃は「第29高等学校開設準備室」という名称で秋山先生がメインで携わっておられた。

秋山：私は当時教育委員会にいて、新しいスタイルの高校を作ろうと全国の学校のシステムを調べていた。

――単位制の高校は他にあったんですか。

秋山：中央高校より数年早く北海道と東京にできて、中央高校で3校目。関西では初の開校だった。

渡部：おかげで受験生たちはもとより中学校・高校・マスコミにも注目されて、多くの取材を受けた。

◆準備室の役割

――準備室はどこにあったんですか。

秋山：その頃には校舎もなかったから、廃校になった大阪市内の小学校を借りていた。広さは十分だったけど、とにかく最初は物がなくてね。今みたいにパソコンもなくて、ワープロが2台でずっと資料を作っていた。

――準備室ではどういったことをされていたんですか。

秋山：最初の頃はどういったシステムにするのか検討していた。次に、どういった授業をするのか、そのために先生に何名いてもらったらいいのかなど、学校として基本となる部分について話し合った。学校名に関しても、候補をいくつも張り出していた。

渡部：張ってあったね。行くごとに増えたり減ったりしていた。大阪市には東・西・南高校があるけど北高校はない。それなのに「中央」というのはおかしいのではないか、なんて話もあった。

秋山：結局、中央区にあることと、新しい高校が今後大阪の中心となって欲しいという願いを込めて中央高校と命名された。

――何人で作業されていたんですか。

秋山：常駐の職員は私含め4人で、そこに渡部校長が加わって基礎を固めていった。

渡部：具体的な授業内容やシラバス作りのために、いろんな学校から9教科の先生方にも来てもらっていた。

秋山：実際にどういったことを教えるかは教科の先生方に聞かないと分からないしね。理科室や家庭科室の設計にも加わってもらって…。

◆理想を詰め込んだ学校

――校舎の設計もされたんですか。

渡部：いやいや実際の設計は専門家に任せたけど、教室をどれくらいの広さにするのかや、特別教室に必要なものや備品などを一つひとつ考えた。

秋山：一般教室は8×8mで40人が入れるサイズにした。予定生徒数から教室がいくつ必要か計算して…そうした細かいことを決めるだけでも随分時間がかかったね。

――ビルのような外観の校舎はどなたが決めたんですか。

秋山：ビルのようになったのは単に土地がなかったからだったかな。

渡部：校舎へのこだわりといえば、塀がないことだね。塀のない学校は現在でも珍しいんじゃないかな。これは「開かれた学校」であることの象徴だった。

秋山：食堂も中からも外からも入れるようにしてある。どちらも中央高校は誰でも受け入れるという思いの表れなんだよ。

渡部：そう、授業をするための教師にそういった管理をさせるのかと。他の学校みたいに掲示板を設置して紙を張ったらいいんじゃないかという声もあった。異論はあったけれど、システム・校舎、どれも最先端を目指し新しいものをどんどん取り入れていった。

◆生徒集め

――最初の生徒は旧4校の生徒だけですか？

渡部：いや。旧4校の生徒だけでなく、新入生・編転入の受け入れも行った。

秋山：新入生を集めるのは苦労したね。

渡部：そうそう。私達の理想を詰め込んだシステムを作ったのはいいけど、生徒が来なければ話にならないから、ひたすら宣伝して回った。

――どういったところに行かれたんですか。

Towards your future with
Vigour
Responsibility
「活力・責任・知識」

準備室にて考えられた中央高校の教育目標は今もロビーに掲げ

渡部：中学校の進路説明会には片っ端から行ったし、大学入学資格検定（大検）の試験会場にもチラシを配りに行った。

秋山：もう一度高校に通いたい生徒もいるのではないかと考えてね。

渡部：あれは8月だったな。暑い中チラシを配った。

秋山：近鉄百貨店にも行った。配ったものをすぐに捨てられたけど、ひたすら配り歩いた。

渡部：そうした甲斐があって、初年度は編入生80人の定員に対して倍率5倍。新入生も多くの方が受験してくれた。特に編入生にとって、それまでは高校を中退して再度高校に通おうと思っても、前の高校で取得した単位を活かすことができなかった。だから、その単位を活かして更に自分の選びたいものを選べる単位制というシステムは魅力があったんだと思う。

秋山：入試は、まだ校舎が完成していなかったから、大阪市立大学を借りて行った。

渡部：あの市立大学で入試をする高校ということでも話題になったね。

秋山：校舎の完成は3月29日。ぎりぎり入学式に間に合ったんだよ。

◆苦労したこと

――一番苦労されたことはなんですか。

秋山：定時制4校それぞれに伝統があり、学則があり、生徒の思いがあったので、それらを統廃合するのは非常に難しいことだった。

渡部：学校の名前が変わるということだけではなく、これまでに卒業していった先輩方にとっても母校をなくすことになる。先生方にとっても、長く勤めている先生が多く、学校への愛着も強い。新しいシステムの学校で新任の先生のような状況におかれるのは忍びない。統廃合と口に出すのは簡単だけど、現実は痛みを伴ったものだった。

秋山：統廃合は現在の少子化時勢ではそう珍しいことではないけれど、当時はまだ少なかった。

渡部：とはいえ当時でも定時制の定員割れはひどいもので、250人の定員に対し13人や14人といった受験生しかこない。そういった状況の中、定時制の活性化・新しいシステムの高校の必要性があったんだ。

◆生徒たち

――入学した際、クラスメイトが中学校卒業したての15歳ばかりではなかったので驚きました。

秋山：いろんな生徒がいたね。元が定時制高校だったから働きながら通っている人も多かった。

渡部：私達は生徒に対していつも「一人前の大人」として扱っていた。

秋山：それは中央高校の理念でもあった。目的を持って自分のスタイルで自分のカリキュラムを組んで学ぼうという意欲のある生徒達ばかりだった。

――「自由と責任」について中央高校に入って分かった気がします。サボったらその分だけ自分に返ってきました。

渡部：その通り。説明会の際、自分でカリキュラムを決めるというシステムの説明をするのに苦労した。なかなか理解してもらえなくて。

◆思い出深いこと

――中央高校在任中で最も思い出深いことを教えてください。

渡部：校長として一番思い出に残っていることは初年度の卒業式だね。その時に卒業する単位制編転入クラスの生徒が11人いた。視聴覚室で、卒業式を行ったんだけど、10名しか出席していなかった。残念な気持ちで卒業証書の授与を終え、式辞を述べている時に、テレビドラマのようにドアが開いた。来ていなかった1人の卒業生だった。

式辞を中断し、迎え入れて卒業証書を読んで渡した。どうして遅れたのかを聞くと「昨夜は嬉しくて酒を飲み過ぎて、朝起きれませんでした」とのこと。「そうか、先に自分でお祝いしのか！」あの時は思わず涙が出た。

中央高校に来る生徒の中でも編転入生は一度挫折を味わった人が多く、入学後に「中央高校の目玉はお前たちだよ」と声をかけると「どこに行っても落ちこぼれと言われてきた。そんなことを言われたのは初めてです」と泣く生徒がいた。

◆現在について

――現在はどういったことをされていますか。

秋山：定年退職後、大学の入学センターに勤め、入学を希望される方の相談を受け付けている。

――現在も教育に関わっていらっしゃるのですね。元々は何の教科を教えてらっしゃったんですか？

秋山：工芸高校で建築を教えていた。でも教育委員会・教頭・校長職が長くなり、もう教壇に立つ自信はないよ。

――渡部先生はどういったことをされていますか。

渡部：私はウェルネスデザイナーとして年配者向けのトレーニング教室を開いている。年とともに動く機会が少なくなると体は余計に動かなくなる。知人のおばあさんの体が動かなくなってきたので、リハビリの一環としてトレーニングを手伝ったことがきっかけで始めたんだけど。

――渡部先生は元々体育の先生でしたけれど、今も人を育てる仕事をされてるんですね。

渡部：もう性分かも知れません。学んで変わっていく人を見ていることは私にとっても大いに励みになります。

――今日は貴重なお話をありがとうございました。

秋山：こちらこそありがとうございました。変わった部分が多くあっても、中央高校らしさを失わず学んでいってほしいと思います。

(左)秋山謹三先生　　渡部光昭先生(右)

クラブ探訪 Vol.3

テニス部

第3回目を迎えましたクラブ探訪、今年はテニス部にお邪魔しました。この日はOBを含め12名の皆さんが出迎えてくださいました。部長の宮北嘉也くんに話を伺いました。

同窓会（以下、窓）・はじめまして、よろしくお願いします。

早速ですが、部員は何人いますか？

テ.　テニス部（以下、テ）・はじめまして、よろしくお願いします。

現在、部員7人で活動しています。

窓.　活動場所はどこですか？

テ.　テニスコートになっているグラウンドです。

窓.　雨が降った場合はどうしていますか？

テ.　小雨の場合はグラウンドで練習していますが、大雨だった場合、校内で階段の上り下りをしています。

窓.　それはきついですね。僕には無理です（笑）学生の頃、階段を上るのが嫌でエレベーターを頻繁に利用していましたから。

活動はいつ行っているのですか？

テ.　毎週火・木・土曜日に活動しています。

窓.　学校が休みの日でも活動しているのですね。

いつもどんな練習をしているのですか？

テ.　平日は活動時間が短いのでラリーやサーブを中心に練習しています。長期休みや土曜日は時間があるので、球出しや基礎練習、形式練習などを行っています。

窓.　形式練習というのはどんな練習ですか？

テ.　囲碁の定石ってわかりますか？

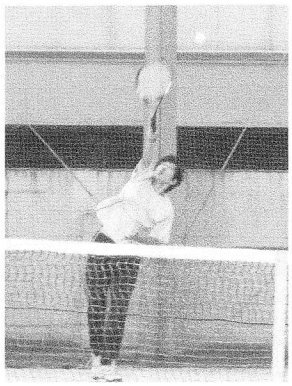
窓.　分かります。きまったやり方のことですよね？

テ.　そうです。囲碁の定石と同じで、相手が打ってきた場所によってこちらも決まったところに打つ練習です。

窓.　なるほど。よくわかりました。

部活をしていて楽しいのはどんなときですか？

テ.　全員そろって練習できるときです。



↑練習風景

窓.　人数が沢山いたら楽しいですね。

テ.　それにOBの方々から、知らなかった新しい知識や技術を学んだときです。

窓.　OBの皆さんが指導してくれているんですね。

他にもありますか？

テ.　そうですね。自分が上達していることがわかったときも楽しいです。

窓.　上達したな、と感じるのはどんなときですか？

テ.　練習時のミスの量が目に見えて減ったり、自分の打ちたいように打てるようになったりしたときに感じます。

窓.　なるほど。

逆に辛いのはどんなときですか？

テ.　梅雨時にジメジメしてサウナみたいになったときや、夏にグラウンドの温度が高くなったときです。

窓.　これから大変な時期になりますね。頑張って乗り越えてください。

さて、テニス部の今後の目標は何ですか？

テ.　部としての目標は、市立大会の団体戦で本戦に出場することです。

窓.　それはぜひ達成して貰いたいですね。同窓会も応援していますので。

個人の目標はありますか？

テ.　はい。市立大会で優勝することです。

窓.　優勝ですか！頑張ってください。

練習中、ありがとうございました。

OBの皆さんにも話を伺いました。

窓.　卒業してからもテニス部に来るのはなぜですか？

テ.　後輩達に強くなってほしいからです。ですから、自分が教えられる範囲で教えています。

窓.　教えていて楽しいときは？

テ.　やっぱり、教えた人が強くなってくれたときですね。それに、人に教えること自体が楽しいです。

窓.　後輩たちの今後の活躍が楽しみですね。

本日はありがとうございました。

今回は練習時間にお邪魔したのですが、みんな真剣に練習していて、熱気が伝わってきました。市立大会では、日頃の練習の成果を発揮して、団体、個人ともに目標を達成してもらいたいです。

↑練習風景

第18回中央祭 リポート

昨年10月30日(土)、中央高校で文化祭が開かれました。文化祭のテーマは、

「中央in和んだぁらんど」

このテーマには、文字通りの「和」とは別に、「中央文化祭を通して普段とは違う特別な一日を送ってもらいたい」という願いが込められているそうです。

今回も飲食系の出展が充実していて、焼きそば、チヂミ、パンケーキ、クレープなどがありました。

他にも、スーパーボールすくい等の夜店ゲームから賑やかな声が響き、大変な盛り上がりようでした。

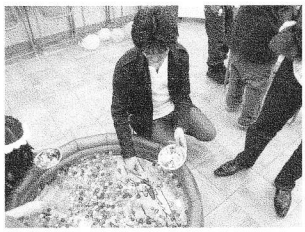
展示には昭和時代のおもちゃ、雑貨、新聞などが多数あって、文化祭テーマがより一層引き立てられていました。

また、羊毛フェルトの人形をその場で作りながらの販売など、例年にはない変わった出展団体も多いような気がします。書道部の出展では、先生が大字書用筆を手作りしていました。

今回、文化祭を訪れた皆さんは、普段とは違う特別な一日を送ることができましたか？　行けなかった皆さんも、次こそはぜひ行ってみてください。

次の文化祭はどんなテーマで行われるのでしょうか。今から楽しみです。

中央高等学校同窓会　中央祭調査隊



2011年度文化祭は10月29日(土)に開催される予定です

中央高校生の活躍　～2010年度～

太鼓部
大阪府高等学校定時制通信制生徒秋季発表大会
芸能発表の部　府知事賞（7年連続）

陸上部
全国高等学校定時制通信制陸上競技大会
２００ｍ準決勝　土堤内陽

水泳部
大阪市立高等学校水泳競技大会
１００ｍ背泳ぎ・２００ｍ個人メドレー優勝　黒岩春樹
大阪市立商業高等学校水泳競技大会
１００ｍ自由形・５０ｍバタフライ　優勝　黒岩春樹
２００ｍ自由形・１００ｍバタフライ　優勝　川下純弥
男子２００ｍメドレーリレー　優勝

卓球部
大阪市立高等学校総合体育大会
団体の部　決勝トーナメント

サッカー部
大阪総体定時制通信制サッカー大会　準優勝

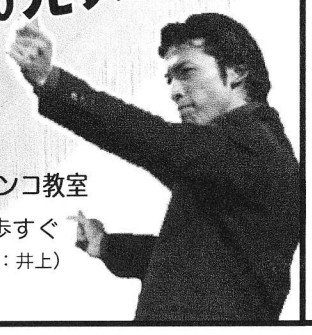
税に関する高校生の作文コンテスト
租税教育推進連絡協議会賞　尾﨑誠一

青少年読書感想文全国コンクール
大阪市学校図書館協議会賞（奨励賞）　辻本奈津美
上岡礼奈

広告

フラメンコを踊ろう
Flamenco光舞

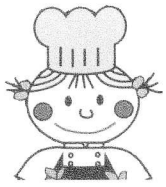
フラメンコ未経験の方、大歓迎
～女性でも男性でも～
見学・体験レッスン随時
お気軽にお問い合わせ下さい。



フラメンコ光舞 井上みつまさフラメンコ教室
所在地：地下鉄堺筋本町駅より徒歩すぐ
お問合せ：090-1133-4831（代表：井上）
ホームページ：http://koub.net/

広告

Salon De Gâteau Ange
サロン・ド・ガトー・アンジュ



大阪市中央区船越町1-6-2
Tel 06-6944-0147

★ 中央高校出て右、
ファミリーマート道路向かい側 ★

会報スポンサー
大募集!!

クラス会の案内
ライブ・個展のお知らせ
企業・団体の広告

同窓会会報は中央高校卒業生・教職員の方々に配布されます。
あなたの活動のPRにご利用ください。

※ サイズ・料金等、詳細は同窓会公式サイト（URLは16ページ）にてご覧頂けます。

開拓者の足跡

引退インタビュー

中央高校同窓会　会　長　小西正剛
同　副会長　小笹　純

このたび、同窓会の会長小西正剛と福会長小笹純が引退することになりました。役員になって間もない僕たち若手が、今後の活動の糧にするためにも、同窓会に長く関わってきた2人に同窓会創成期の話を聞くことにしました。

横山：まず、お2人が同窓会に関われた契機を教えてください。

小西：卒業時（平成6年）に先生からの勧めで、同窓会準備委員会に参加したことがきっかけだった。

横山：小笹さんも先生から頼まれたんですか？

小笹：いや、俺は小西に手伝ってくれないかと頼まれて、同窓会に携わることになった。

横山：設立当初に苦労したことを教えてください？

小西：当初は知識も人員も足りなくて、何をするにも手探り状態だったよ。会則や会報は、他校の同窓会のものを参考に作ったしね。

横山：先生方とはどういう繋がりがありましたか？

小西：顧問の林先生・山崎先生にはよく手伝って頂いたなぁ。

小笹：林先生・山崎先生は顧問でなくなっても面倒を見て下さった。親身になってくれて、とてもありがたかった。

横山：当初は、どのような目標を持って活動していましたか？

小笹：とにかく総会・懇親会を成功させること！

小西：そうだったね。あと、懇親会といえば、当時は学校地下階の学生食堂で行っていた。フードやドリンクなども食堂に用意してもらっていたよな。

横山：将来の展望はありましたか？

小西：先のことは、考える余裕はなかったなぁ。

小笹：そうそう。とにかく会の運営を軌道に乗せようと必死だった。

小西：設備面でも当時は大変でね。パソコンも性能が悪かったし。まだウインドウズはなくてMS-DOSを使ってたんだけど、よくフリーズするし、データ飛ぶし。

横山：でしたら、会報作成も大変だったでしょうね。

小笹：会報は、今みたいに全部をパソコンで作ってなかった。プリントアウトした文章や絵を手作業で切り貼りしていたよ。

横山：会長・副会長の立場として、心がけていたことはありますか？

小西：会長という立場は、特に意識していなかったな。みんな作業員。校長に挨拶しに行くときだけの肩書きだった。

小笹：2回に1回くらいは、俺が挨拶にいってた記憶があるんだけど（笑）

小西：そ、それは…。

横山：初期の同窓会で思い出に残っていることは何ですか？

小笹：ひとりでも欠席したら直接作業の遅れに繋がるので、責任重大で、休みたくても休めなかったな。

小西：それに、今みたいに個別連絡が簡単ではなかったので、連絡が滞ったり混乱することが多かった。

小笹：そういえば当時って、どうやって連絡回してたっけ？

小西：固定電話。当時はまだ携帯電話が普及してなかったから。

横山：同窓会に携わってきて、嬉しかったことは何ですか？

小笹：何よりも、毎年欠かさずに総会懇親会を開催できていること。

小西：うん。文句をいいながらも、毎年来てくれている人がいることが、更に嬉しいね。

小笹：あとは、きちんと次の世代にバトンを渡せたことかな。

横山：今後の同窓会について、どのようになってほしいと考えますか？

小笹：総会・懇親会は、リピーターを更に増やして校外で開催してほしい。

小西：総会・懇親会は、先生方にもたくさん参加してほしいよね。

小笹：それに、役員をやってくれる人が、もっと増えてほしいね。

横山：現在の同窓会役員に向けてのメッセージをお願いします。

小笹：入れ込みすぎて本業を圧迫しない程度に、長く頑張ってください。

小西：私たちの代で、同窓会という木を植え付けることはできたと思います。あとは、皆さんの代で、根を張り、花を咲かせてください。

横山：本日はありがとうございました。同窓会創立時の意気込みを忘れずに、これからも頑張ります。

進行：中央高校同窓会理事　横山　貴
書記：　同　吉原淳平
写真：　同　杉本康平

同窓会協賛金について

平素は当会の運営にご協力を賜り誠にありがとうございます。
平成22年度（平成22年4月より平成23年3月末）は17名の方々より４８０００円の協賛金を頂きました。役員一同、心より御礼申し上げます。

協賛金を頂いた皆様

小笠原久和さん　阪東清太郎さん
川井雄一郎さん　松田ヒサエさん
菊本貴弘さん　出射恭子さん
薦田義次さん　安田善直さん
坂井俊祐さん　前田勝さん
佐藤美津子さん　若狭久美子さん
田中トメ子さん　山田恵実さん
谷南海子さん　西川奈緒美さん
中村太郎さん

ありがとうございました

これからも当会のますますの発展のために頑張って参りますので、よろしくお願い致します。
なお、協賛金の振込みに関しては同封の振込用紙をご利用ください。口座番号などは下記をご参照ください。

※今年4月以降にお振込み頂いた方は来年度の会報にて御礼申し上げます。ご了承ください。
※協賛金は総会の参加費とは異なりますのでご注意ください。
参加費は当日、受付でお願いします。

口座番号：００９８０－７－２４４２０５
加入者名：大阪市立中央高等学校同窓会
金　　額：５００円以上でお願いします

２０１１年度 役員名簿（案）

名誉会長〔学校長〕　大久保　良彦
名誉副会長〔教　頭〕　中野　勝　西田　昭一
会長　斎藤　知宏
副会長　武津　直
書記　加茂　毅
会計　内藤　和夫　高瀬　千尋
監査　田野　俊子　谷本　仁美
常任理事　立嶋　義昭　本城　佳明　小路　丈夫
中村　圭央里
理事　近藤　秀憲　南向　佳名美　萬谷　晃一
関谷　美樹　東野　衣里子　坂東　英宗
横山　貴　吉原　淳平　一井　牧子
田崎　まどか　大前　みどり　杉本　康平
顧問〔教　諭〕　山地　房子　山田　恵実
〔事務長〕　曽我部　哲夫　米田　博志

※　本年度総会での会則改正に伴い、役職名を変更する予定です。

第１７回総会及び懇親会のご案内

～2011年6月19日（日）中央高校にて開催～

開催時間

午後２時半～　受付／１Ｆ玄関ホールにて
午後３時～　第17回総会／５Ｆ視聴覚室にて
午後３時半～　軽音楽部演奏／１Ｆ玄関ホールにて
午後４時～　懇親会／２Ｆ会議室にて
午後６時（予定）　終了・解散

※ 昨年と開始時間が異なります。
お気をつけてご来場ください。

参加費

１０００円／１人

※参加費は当日、受付でお願いします。
会報に同封しました振込用紙で振り込まないようお気をつけください。

参加申込について

参加を希望される方は、５月31日までに会報と同封しました出欠届又は下記のメールフォームよりお知らせください。
参加の難しい方でも、近況報告など一言添えていただけますと幸いです。書いていただいたメッセージは当日掲示板に貼り、ご紹介致します。

住所等の変更がある場合

現在同窓会で管理している住所・氏名等に変更がございましたら出欠届・メールフォームにご記入頂くか、当日受付にて変更を申し出てください。

お断り

駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

メールフォームより出欠届を出してくださった方から50名ごとに1名様に

クオカード500円分プレゼント！

携帯電話からも簡単に手続きできます
出欠届専用ＱＲコードはこちら↓
※詳しくは別紙プリントをご覧ください

同窓会サイト＆ブログのご案内

同窓会公式サイトで出来ること！

同窓会からのお知らせはもちろん、住所登録・変更が可能。SSL対応のメールフォームで安心簡単に登録できます。また、過去発行した会報＆メルマガの閲覧もできます。

同窓会公式ブログとは！

随時更新型の同窓会情報ブログ。同窓会からのお知らせやコラム、中央高校リポートなどのバリエーション豊かな記事を掲載しています。

↓アクセスはこちらから↓
http://chuodousoukai.blog112.fc2.com/

編集後記

大学のサークルやバイトなどでバタバタしていましたが、無事に会報が完成できて良かったです。今年は中央高校が20周年を迎えるということで、特集ページを設けました。20年の歴史に思いを馳せてみてください。
今回から総会の時間が変わるので気をつけてください。皆さんのご来場心からお待ちしております。

中央高校同窓会理事　杉本康平

中央高校同窓会では卒業名簿を作成するなどの理由で会員の個人情報収集を民間業者を含む第三者に委託することは一切ございません。「委託を受けた」「代行している」と偽って個人情報を収集する悪質な業者にはご注意ください。

大阪市立中央高等学校同窓会

発行：２０１１年（平成２３年）５月１日
所在地：〒５４０－００３５ 大阪市中央区釣鐘町１丁目１番５号
公式サイト：http://chuodousoukai.web.fc2.com/（携帯電話からも閲覧可能です）

公式サイト
QRコード